

新年総会の報告

一月八日(日)午後三時より、たくさんの町民の皆様への参加のもと、新年総会が実施されました。永年町内会活動に邁進されました田中中国男さん・福益米作さんに感謝状が贈呈されました。前年度の収支・今年度の予算など、町民の皆様への承を仰ぐ事ができました。市議会議員の方々からは、明日の福島町に向け、熱弁を語っていただきました。

高塚巳紀雄会長が本年も町内会長を務めます。福島町の益々の発展をお祈り申し上げます。



田中国男様、福益米作様へ
感謝状を贈呈

高塚町内会長再任



役員会報告

平成二十九年一月役員会 一月十五日(日)

○新年度各委員会構成の発表及び委任

- 土木委員会
 - ・二十一班精米所横の用水にガードレールを設置する工事に近く着手
 - ・市に西部公園横の側溝改修の要望を提出 市は全町の要望をまとめてから是非を出す
 - ・六班の通路についてコンクリート舗装を行う予定
 - ・市の補助は今年度可能とのこと
 - ・保育園への通路となるが通路沿いの樹木については道にはみ出さないように手入れをお願いする
- 福祉厚生委員会
 - ・今年度の見守り隊も引き続きお願いする
- 生活環境委員会
 - ・しらさぎ公園近くの竹林を整理する
 - ・協議員全員による作業を予定
 - ・今年のアメシロ消毒は昨年同様七月上旬に作業すれば機械の都合がつきやすい
- 広報委員会
 - ・年十二回の発行とする 見やすいカラー化にする
- 自主防災会
 - ・自衛消防団に防災センターの見学を提案
 - ・班長会で班毎に対応するよう提案する
- 防災委員会
 - ・消防車の車検が今年となる
 - ・今年より団員の人数が十九人となる
 - ・昨年より出初め式のサイレンを鳴らさないようにしたのが聴こえなかったので出初め式があるのか判らないとの意見があった 来年は出初め式直前にサイレンを鳴らせばよいか検討する
- 公民館運営委員会
 - ・今年度のスポーツフェスティバルの日程が決定
 - ・五月二十一日(日)となる

福島町だより百五十号に寄せて

今回の福島町だよりは早、第百五十号なのでですね。

平成十四年二月から始まった「福島町だより」は当時の町会長の萩原幸雄さんから一年、二発行している広報紙は形式的で新鮮味が無く役に立たない、壁新聞みたいなものでいいから作ってくれないかと頼まれました。そして一号が完成しました。それ以来、年に十回のペースで発行してきました。前の月にあったことの報告と来月にある行事のお知らせを中心に関心への周知を徹底したいと思っています。

日吉神社より

日吉神社の初詣

一月一日(日)福島日吉神社で元旦祭(写真上)が行われました。初詣には多くの町民の参拝者が訪れ、新しい年の家内安全やご繁栄をお祈りしました。



左義長

福島日吉神社で一月八日(日)左義長(写真下)が行われました。小学生の児童が各家庭を廻り、しめ飾り、お神札、お守り等の回収作業を行い神社の広場に集められました。忌火で火が着けられると児童達から歓声があり、この一年間の無病息災をお祈りしました。



御礼

吉原直人様、元旦、日吉神社拝殿前に今年も門松を飾って頂きありがとうございました。



【日吉神社一口メモ】

福島日吉神社の飛び地

吉原町と湊町の境界に、福島日吉神社の飛び地(写真)があります。(所在地…白山市湊町)



飛び地は西川の岸辺にあり、以前は雑木の生茂った荒地で竹藪になっていました。その当時には年に一度福島町の在所から工夫を募り、飛び地近辺の川堀り、川渚の草刈作業等の掃除に向いていました。平成二十三年白山市から河川防災工事に伴う土地使用の願いがあり、現在は護岸工事の完成によって奇麗に整地されています。

現地は吉原町の北本整理工場から湊町に向けての西岸で細長い土地です。

自衛消防団出初式

一月八日(日)早朝、福島日吉神社において福島町に火災や災害が起きないように、また自衛消防団の安全を願って祈願が行われました。その後神社前で出初め式を行い、町内数か所にて放水、消火栓の点検、各家庭に防火を呼びかける「火の用心」の札を配布しました。

自衛消防団は今年一年、町民皆様の生命・財産を守るべく活動しますのでご協力よろしくお願い致します。

- 新入団員
- 井南 義一
 - 末政 創太郎
 - 水上 真児
 - 福里 和樹
 - 福益 次康
- 三年表彰
退団表彰
- 八班 三班
 - 七班 五班
 - 九班 一班



広報委員リレー見聞録

■本当に誰でも解る町内会ホームページのお話

福島町の皆様、「福島町だより」のご愛読、誠にありがとうございます。早いもので、この見聞録も三周目を迎えました。

今、皆様が手にしておられる「福島町だより」の下の方に、「町内会ホームページ」と、あると思います。「パソコンは苦手。ホームページって何？」と思われる方も、携帯電話やスマホを所有し、ご家族やお友達と、メールのやりとりはしている・・・という方は少なくないでしょう。

実はメールとホームページは同じ様な仕組みです。仕組みのお話はしませんが、メールの場合は、メールを管理している会社(皆様が契約しています)が、「メールが届きましたよ」と、皆様の携帯やスマホを通じて教えてくれます。

ホームページの場合は、ホームページを管理している会社が、「ホームページを見てね」と教えてはくれません。つまり、見たい時に、皆様から見にくいといけません。

で、見に行く方法ですが、詳しいお話は、今回はやめましょう。ご家族やお知り合いの方で、パソコンを所有し、インターネットを楽しんでおられる方、いらっしゃいませんか？

その方に次の文章を見せて下さい。



「Yahoo!で石川県能美市福島町町内会と検索してね・・・これで目出たく、ご覧いただけます。写真満載の町内行事の過去の記録などが、パソコンの画面いっぱい広がります。

その内容ですが、我々広報委員会で作成し、前述のホームページを管理している会社に、送っているんです。メールと一緒に、お楽しみ下さいませ。

二十三班 渡辺正幸

能美活倶楽部

能美市主催健康教室(六十五歳以上)
・第二、第四火曜日 二月十四日・二十八日
午前十時

おきらくカフェ

百円で喫茶店級の珈琲をご提供
・二月八日(水)午後一時三十分
共に福島町会館にて
お誘い合わせの上、ご参加下さいませ



公民館清掃

二月 十二日 第十班
二月 二十六日 第十一班



※予定が行事と重なった場合は防災無線や福島町だよりでお知らせします。

※清掃には男性の方の参加もお願いします。

※たくさんの方で清掃を行えば、時間もかからず参加者の負担も軽減しますので、欠席をしないようお願いいたします。

リサイクルの日当番

二月十八日 第三班、第五班の班長さん
※欠席される場合には、必ず交代要員を出してください。



編集後記

今回で福島町だよりも百五十回となりましたがそのうちの何回を作成したかわかりません。私が参加したときは作成メンバー四人で廻していたと思いますが、最近では二人で交互に作成しています。人によって作成するソフトが違い、私も最初は某ページメーカーなどというものを使用していましたが、今は自分で使い勝手の良いPPT(PPAPではありません)で作成しています。記事のレイアウトや文字の種類、飾りつけなどは作成者それぞれの癖があり記事を並べているときは結構楽しいものがあります。

福島町だよりは町民の皆様へ毎月一回のお知らせを載せる楽しい読み物として今後もずっと続けていきます。(皆様からの楽しい記事を募集しています)

